



ブックトーク

フィクション

現実と虚構のあいだ

現代小説から読み解く中国とインド

新興大国として注目を集める中国とインド。両国の小説（閻連科『炸裂志』、ヴィカース・スワループ『6人の容疑者』）を通してその実像を読み解きます。

2017年

11月1日 水

16:00 ~ 18:15

(開場 15:30)

参加費：無料

定員：50名

会場 東京大学駒場キャンパス 21 KOMCEE West K303 教室

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1 (京王井の頭線 駒場東大前駅東口改札下車)

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_01_55_j.html ※お車でのご来場はご遠慮ください。

講師 泉京鹿 (中国文学翻訳家)

湊一樹 (アジア経済研究所地域研究センター
南アジア研究グループ)

申込方法 以下の申込フォームよりお申込みください。

<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/komaba/event/20170919/form>

※ 障害等のため、設備、情報保障等の配慮が必要な場合は、申込時に申し出てください (10月10日(火)17時までにお問い合わせいたします)。

※ 一般の方も参加可

お問い合わせ先

- アジア経済研究所図書館
研究情報レファレンス課
TEL: 043-299-9716
- 東京大学駒場図書館
専門員(サービス担当)
TEL: 03-5465-7685

